

平成 29 年度 秋期
IT ストラテジスト試験
午前 II 問題

試験時間 10:50 ~ 11:30 (40 分)

注意事項

1. 試験開始及び終了は、監督員の時計が基準です。監督員の指示に従ってください。試験時間中は、退室できません。
2. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いて中を見てはいけません。
3. 答案用紙への受験番号などの記入は、試験開始の合図があってから始めてください。
4. 問題は、次の表に従って解答してください。

問題番号	問 1 ~ 問25
選択方法	全問必須

5. 答案用紙の記入に当たっては、次の指示に従ってください。
 - (1) 答案用紙は光学式読取り装置で読み取った上で採点しますので、B 又は HB の黒鉛筆で答案用紙のマークの記入方法のとおりマークしてください。マークの濃度がうすいなど、マークの記入方法のとおり正しくマークされていない場合は、読み取れません。特にシャープペンシルを使用する際には、マークの濃度に十分ご注意ください。訂正の場合は、あとが残らないように消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
 - (2) 受験番号欄に受験番号を、生年月日欄に受験票の生年月日を記入及びマークしてください。答案用紙のマークの記入方法のとおり記入及びマークされていない場合は、採点されないことがあります。生年月日欄については、受験票の生年月日を訂正した場合でも、訂正前の生年月日を記入及びマークしてください。
 - (3) 解答は、次の例題にならって、解答欄に一つだけマークしてください。答案用紙のマークの記入方法のとおりマークされていない場合は、採点されません。

〔例題〕 秋の情報処理技術者試験が実施される月はどれか。

ア 8 イ 9 ウ 10 エ 11

正しい答えは“ウ 10”ですから、次のようにマークしてください。

例題	<input type="radio"/> ア	<input type="radio"/> イ	<input checked="" type="radio"/> ウ	<input type="radio"/> エ
----	-------------------------	-------------------------	------------------------------------	-------------------------

注意事項は問題冊子の裏表紙に続きます。
こちら側から裏返して、必ず読んでください。

問1 共通フレーム 2013 によれば、システム化構想の立案プロセスで実施するタスクはどれか。

- ア 市場、競争相手、取引先、法規制、社会情勢などの事業環境、業務環境を分析し、事業目標、業務目標との関係を明確にする。
- イ システムのライフサイクルの全期間を通して、利害関係者を識別する。
- ウ 人間の能力及びスキルの限界を考慮して、利用者とシステムとの間の相互作用を識別する。
- エ 利害関係者の要件が正確に表現されていることを、利害関係者ととも確立する。

問2 BCP 策定に際して、目標復旧時間となるものはどれか。

- ア 災害時に企業活動を継続するために、最低限必要な業務を復旧するまでの時間
- イ 災害時に代替手段で運用していた業務が、完全に元の状態に戻るまでの時間
- ウ 障害発生後のシステムの縮退運用を継続することが許容される時間
- エ 対策本部の立上げや判定会議の時間を除く、待機系への切替えに要する時間

問3 システム管理基準（平成 16 年）によれば、情報戦略における全体最適化計画の策定で実施することはどれか。

- ア 情報システムの目的を達成する実現可能な代替案を検討する。
- イ 投資効果及びリスク算定の方法を明確にする。
- ウ パッケージソフトウェアとユーザニーズとの適合性を検討する。
- エ ユーザ部門及び情報システム部門の役割分担を明確にする。

問4 IT投資効果の評価に用いられる手法のうち、ROIによるものはどれか。

- ア 一定期間のキャッシュフローを、将来発生するものは割引率を設定して現在価値に換算した上で、キャッシュフローの合計値を求め、その大小で評価する。
- イ キャッシュフロー上で初年度の投資によるキャッシュアウトフローが何年後に回収できるかによって評価する。
- ウ 金銭価値の時間的変化を考慮して、現在価値に換算されたキャッシュフローの一定期間の合計値がゼロとなるような割引率を求め、その大小で評価する。
- エ 投資額を分母に、投資による収益を分子とした比率を算出し、その大小で評価する。

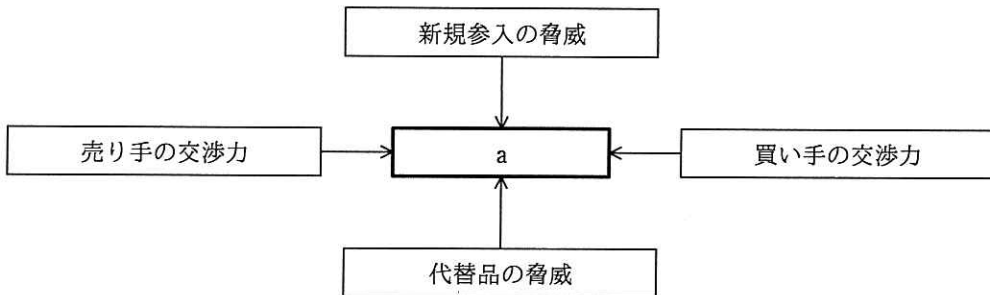
問5 アンゾフの成長マトリクスを説明したものはどれか。

- ア 外部環境と内部環境の観点から、強み、弱み、機会、脅威という四つの要因について情報を整理し、企業を取り巻く環境を分析する手法である。
- イ 企業のビジョンと戦略を実現するために、財務、顧客、内部ビジネスプロセス、学習と成長という四つの視点から事業活動を検討し、アクションプランまで具体化していくマネジメント手法である。
- ウ 事業戦略を、市場浸透、市場拡大、製品開発、多角化という四つのタイプに分類し、事業の方向性を分析する手法である。
- エ 製品ライフサイクルを、導入期、成長期、成熟期、衰退期という四つの段階に分類し、企業にとって最適な戦略を分析する手法である。

問6 バリューチェーンでは、付加価値を生み出す事業活動を、五つの主活動と四つの支援活動に分類している。支援活動に該当するものはどれか。

- ア 技術開発
- イ 購買物流
- ウ サービス
- エ 製造

問7 ファイブフォース分析は、業界構造を、業界内で競争が激化する五つの要因を用いて図のように説明している。図中のaに入る要因はどれか。



- ア 規模の経済性
- イ 業者間の敵対関係
- ウ 仕入先の集中度
- エ 流通チャネルの確保

問8 投資効果を正味現在価値法で評価するとき、最も投資効果が大きい（又は損失が小さい）シナリオはどれか。ここで、期間は3年間、割引率は5%とし、各シナリオのキャッシュフローは表のとおりとする。

単位 万円

シナリオ	投資額	回収額		
		1年目	2年目	3年目
A	220	40	80	120
B	220	120	80	40
C	220	80	80	80
投資をしない	0	0	0	0

- ア A
- イ B
- ウ C
- エ 投資をしない

問9 コーズリレーテッドマーケティングの特徴はどれか。

- ア 顧客との継続的な取引関係を構築して維持することによって、顧客生涯価値を高め、企業収益に貢献する。
- イ 顧客の許可を得てから勧誘や広告活動を行うことによって、顧客との長期的な信頼関係や友好関係の形成を重視する。
- ウ 商品の売上の一部を NPO 法人に寄付するなど、社会貢献活動を支援する信条をアピールし、販売促進に繋げる。
- エ 蓄積された顧客情報を分析することによって、見込み客の特定、的確な提案、顧客の購買促進や顧客のロイヤリティ向上などに役立てる。

問10 人から人へと評判が拡散することを積極的に利用することが特徴的なマーケティング手法はどれか。

- ア アフィリエイトマーケティング
- イ セグメント内差別化マーケティング
- ウ パーミッションマーケティング
- エ バイラルマーケティング

問11 売り手側でのマーケティング要素 4P は、買い手側での要素 4C に対応するという考え方がある。4P の一つであるプロモーションに対応する 4C の構成要素はどれか。

- ア 顧客価値 (Customer Value)
- イ 顧客コスト (Customer Cost)
- ウ コミュニケーション (Communication)
- エ 利便性 (Convenience)

問12 ペネトレーション価格戦略の説明はどれか。

- ア 価格感度が高い消費者層ではなく高価格でも購入する層をターゲットとし、新製品の導入期に短期間で利益を確保する戦略である。
- イ 新製品の導入期に、市場が受け入れやすい価格を設定し、まずは利益獲得よりも市場シェアの獲得を優先する戦略である。
- ウ 製品やサービスに対する消費者の値頃感に基づいて価格を設定し、消費者にその製品やサービスへの購買行動を喚起させる戦略である。
- エ 補完的な複数の製品やサービスを組み合わせて、個々の製品やサービスの価格の合計よりも低い価格を設定し、売上を増大させる戦略である。

問13 需要の価格弾力性を説明したものはどれか。

- ア 製品価格と需要、製品価格と供給の関係をそれぞれ表したものであり、両者の曲線の交点が均衡価格であることが分かる。
- イ 製品価格の変化に対する需要の変化を比率で表したものであり、製品価格を上下させたときの需要の増減量を判断できる。
- ウ 製品の需要と、価格、所得、広告、販売促進などの需要決定要因との関係を表したものであり、これによって需要予測ができる。
- エ 累積生産量と単位コストの関係を表したものであり、製品の需要が増加して累積生産量が増加すると単位コストが低減することが分かる。

問14 企業が実施するマクロ環境分析のうち、PEST 分析によって戦略を策定している事例はどれか。

- ア 購買決定者の年齢層や社会的なポジション、購買に至るプロセスの中で購買行動に影響する要因を把握し、自社の製品の市場投入方法を決定する。
- イ 自社の製品市場に参入してくると見込まれる、別市場の企業の動向を把握し、新製品の開発を決定する。
- ウ 自社の販売力、生産力の評価や自社の保有する技術力を検証し、新しく進出する市場分野を決定する。
- エ 法規制、景気動向、流行の推移や新技術の状況を把握し、自社の製品改善の方針を決定する。

問15 プロダクトイノベーションの例として、適切なものはどれか。

- ア シックスシグマの工程管理を導入し、製品品質を向上する。
- イ ジャストインタイム方式を採用し、部品在庫を減らす。
- ウ 製造方法を見直し、コストを下げた製品を製造する。
- エ マルチコア CPU を採用した、高性能で低消費電力の製品を開発する。

問16 インターネットにおける広告形態のうち、インプレッション保証型広告の説明はどれか。

- ア あらかじめ決められたキーワードを利用者が検索エンジンに入力した際に表示される広告
- イ 掲載した広告を見た利用者が、その広告をクリックした上で、掲載者の意図に沿った行動を起こした場合に、掲載料を支払う広告
- ウ 契約した表示回数に達するまで掲載を続ける広告
- エ ポータルサイトのトップページや特集ページなどに一定期間掲載する広告

問17 フリーミアムの特徴はどれか。

- ア Web サイト内の広告を収益源としているので、サービスの維持・拡大が困難である。
- イ 全ての利用者に広く課金するモデルである。
- ウ 有料と無料の境界が明確になっていて、高度な機能や充実した内容など有料のサービスの優位性がはっきりしている。
- エ 利用者ごとに掛かるコストが大きいので、少数の人が限定的に使うような場合に、より高い効果が見込める。

問18 インターネット広告の効果指標として用いられるコンバージョン率の説明はどれか。

- ア Web サイト上で広告が表示された回数に対して、その広告がクリックされた回数の割合を示す指標である。
- イ Web サイト上の広告から商品購入に至った顧客の 1 人当たりの広告コストを示す指標である。
- ウ Web サイト上の広告に掛けた費用の何倍の収益がその広告から得ることができたかを示す指標である。
- エ Web サイト上の広告をクリックし、その Web サイトを訪れた人のうち会員登録や商品購入などに至った顧客数の割合を示す指標である。

問19 ハーシイ及びブランチャードが提唱する SL 理論の説明はどれか。

- ア 開放の窓，秘密の窓，未知の窓，盲点の窓の四つの窓を用いて，自己理解と対人関係の良否を説明した理論
- イ 教示的，説得的，参加的，委任的の四つに，部下の成熟度レベルによって，リーダーシップスタイルを分類した理論
- ウ 共同化，表出化，連結化，内面化のプロセスによって，個人と組織に新たな知識が創造されるとした理論
- エ 生理的，安全，所属と愛情，承認と自尊，自己実現といった 5 段階で欲求が発達するとされる理論

問20 製品 X, Y を 1 台製造するのに必要な部品数は，表のとおりである。製品 1 台当たりの利益が X, Y とともに 1 万円するとき，利益は最大何万円になるか。ここで，部品 A は 120 個，部品 B は 60 個まで使えるものとする。

		単位 個	
		X	Y
部品	製品		
	A	3	2
B	1	2	

ア 30

イ 40

ウ 45

エ 60

問21 利用者とシステム運用担当者によるブレインストーミングを行って、利用者の操作に起因する PC でのトラブルについて、主要なトラブルごとに原因となったと思われる操作、利用状況などを拾い上げた。トラブル対策を立てるために、ブレインストーミングの結果を利用して原因と結果の関係を整理するのに適した図はどれか。

- ア 散布図 イ 特性要因図 ウ パレート図 エ ヒストグラム

問22 期末の決算において、表の損益計算資料が得られた。当期の営業利益は何百万円か。

単位 百万円

項目	金額
売上高	1,500
売上原価	1,000
販売費及び一般管理費	200
営業外収益	40
営業外費用	30

- ア 270 イ 300 ウ 310 エ 500

問23 国税関係帳簿を磁気媒体で保存する場合、法律で規定されているものはどれか。

- ア あらかじめ所轄の税務署長の承認を受けることが必要となる。
 イ 定められた性能の媒体を用いなければならない。
 ウ 電子取引に関する記録に限って許可される。
 エ バックアップとして紙又はマイクロフィルムでの保存が義務付けられている。

問24 Man-in-the-Browser 攻撃に該当するものはどれか。

- ア DNS サーバのキャッシュを不正に書き換えて、インターネットバンキングに見せかけた偽サイトを Web ブラウザに表示させる。
- イ PC に侵入したマルウェアが、利用者のインターネットバンキングへのログインを検知して、Web ブラウザから送信される振込先などのデータを改ざんする。
- ウ インターネットバンキングから送信されたように見せかけた電子メールに偽サイトの URL を記載しておき、その偽サイトに接続させて、Web ブラウザから口座番号やクレジットカード番号を入力させることで情報を盗み出す。
- エ インターネットバンキングの正規サイトに見せかけた中継サイトに Web ブラウザを接続させ、入力された利用者 ID とパスワードを使って利用者になりすまし、正規サイトにログインする。

問25 デジタル証明書が失効しているかどうかをオンラインでリアルタイムに確認するためのプロトコルはどれか。

- ア CHAP イ LDAP ウ OCSP エ SNMP

[メモ用紙]

[× 毛 用 紙]

[メモ用紙]

6. **問題に関する質問にはお答えできません。** 文意どおり解釈してください。
7. 問題冊子の余白などは、適宜利用して構いません。ただし、問題冊子を切り離して利用することはできません。
8. 試験時間中、机の上に置けるものは、次のものに限りです。
なお、会場での貸出しは行っていません。
受験票、黒鉛筆及びシャープペンシル (B 又は HB)、鉛筆削り、消しゴム、定規、時計 (時計型ウェアラブル端末は除く。アラームなど時計以外の機能は使用不可)、ハンカチ、ポケットティッシュ、目薬
これら以外は机の上に置けません。使用もできません。
9. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ることができます。
10. 答案用紙は、いかなる場合でも提出してください。回収時に提出しない場合は、採点されません。
11. 試験時間中にトイレへ行きたくなったり、気分が悪くなったりした場合は、手を挙げて監督員に合図してください。
12. 午後 I の試験開始は **12:30** ですので、**12:10** までに着席してください。

試験問題に記載されている会社名又は製品名は、それぞれ各社又は各組織の商標又は登録商標です。

なお、試験問題では、™ 及び ® を明記していません。